

みんなで始めるまち育て 第1回 勉強会

○日時 : 平成24年5月25日(金) 13:30～15:00

○場所 : つくば市役所会議室 2階 203・204

～プログラム～

- 1 開会
- 2 つくば市挨拶
- 3 主旨説明 ～住みよいまちづくりについて～
- 4 葛城・研究学園地区まち育てアンケート結果報告
- 5 事例紹介
 1. 越谷レイクタウンのまちづくり事例
 2. 葛城地区で現在行われている活動事例
- 6 質疑応答
- 7 今後の予定・・・第2回勉強会「葛城地区マップづくり」
- 8 閉会

勉強会風景



「みんなで始めるまち育て」

第1回 勉強会

平成24年5月25日

葛城地区住みよいまちづくり (LivCom)

財団とまちづくり

茨城県認可の財団

そもそもの地域貢献（交通関連；交通量基礎調査、街路灯のLED化 まちづくり；センター活性化 TUTCライブラリー）

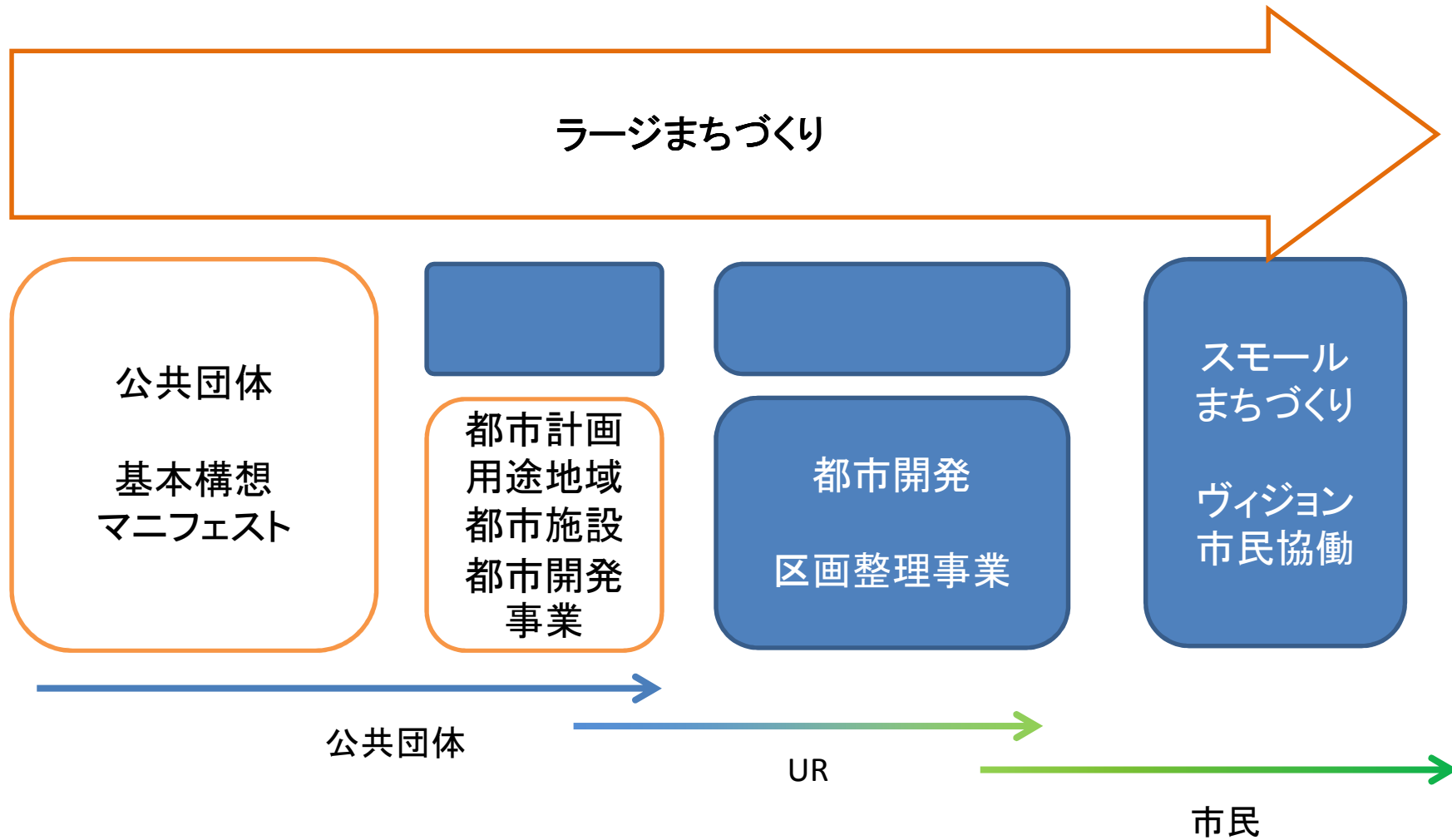
認可の条件として公益的事業実施が明確化
葛城地区の住みよいまちづくり支援

葛城地区住みよいまちづくり

背景

- 基盤整備後のまちづくり
- 約2600世帯（H24.4.1現在）の新たな居住者と
在来の居住者の交流
- 少子高齢化時代のまちづくり
- 「まちづくりヴィジョン」の共有化と「市民協働」
による持続可能なまちづくり

まちづくりとは



葛城住みよいまちづくり(Liv Com)

地域資源発見

・専門家、モニターにおける地域資源W.S

緑系活動

少子高齢化対策

センター活性化

新たなテーマ

資源を活用したビジョンたたき台

モニター

まちづくり
協議会

グループ
a

グループ
b

グループ
c

グループ
d

テーマごとのW.S

テーマごとのW.S

テーマごとのW.S

テーマごとのW.S

地域活動団体の誕生

活動団体
A

活動団体
B

活動団体
C

活動団体
D

ex. 美化グループ

ex. 子育てグループ

ex. 環境グループ

ex. センター活性化
グループ

①

葛城・研究学園地区 まち育てアンケート調査報告

平成24年3月

つくば市
つくば都市交通センター

②

- 1) 地域活動に関する意識調査をアンケート形式にて実施。
- 2) つくば市と財)つくば都市交通センターが共同で実施。
- 3) 新規地域と隣接地域を対象。
- 4) 平成24年2月に配布を実施。

つくば市のH.P.に掲載済み

③ 配布区域

駅を中心とし
約3000戸に
配布



④

調査数

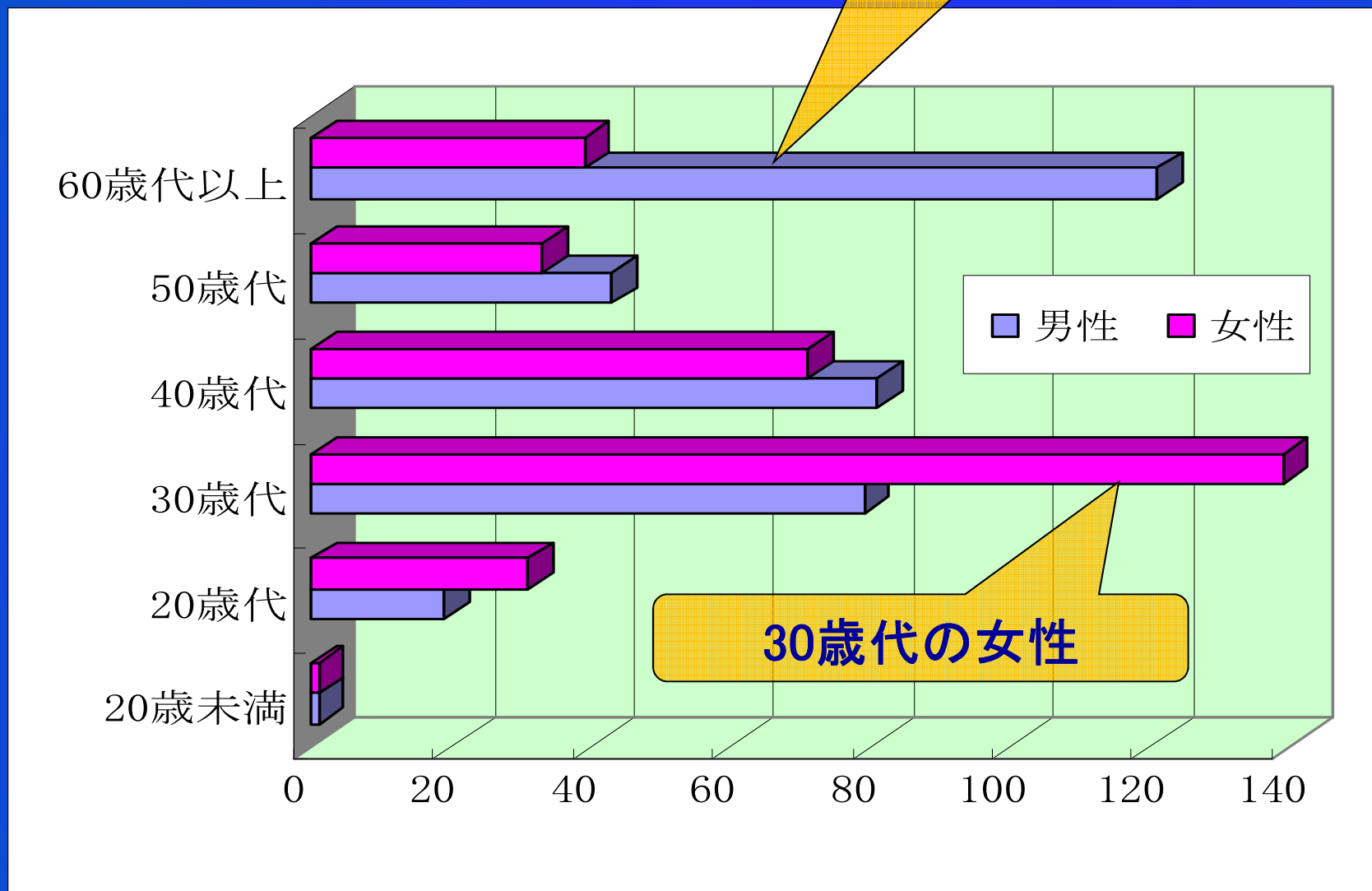
配布総数	2953件
(1) 在来の居住者	623件
(2) 新規の居住者	2330件

回答数

回答総数	741件	回答率	25.0%
(1) 在来の居住者	194件	回答率	31.1%
(2) 新規の居住者	547件	回答率	23.4%

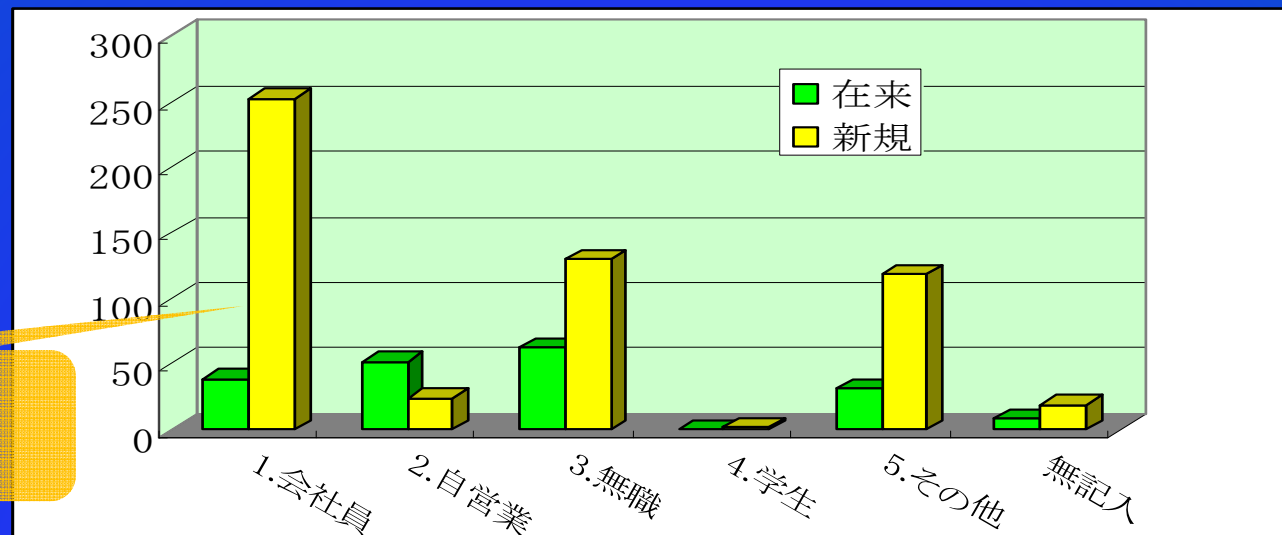
25%と高い回答率

⑤ 回答者の分布



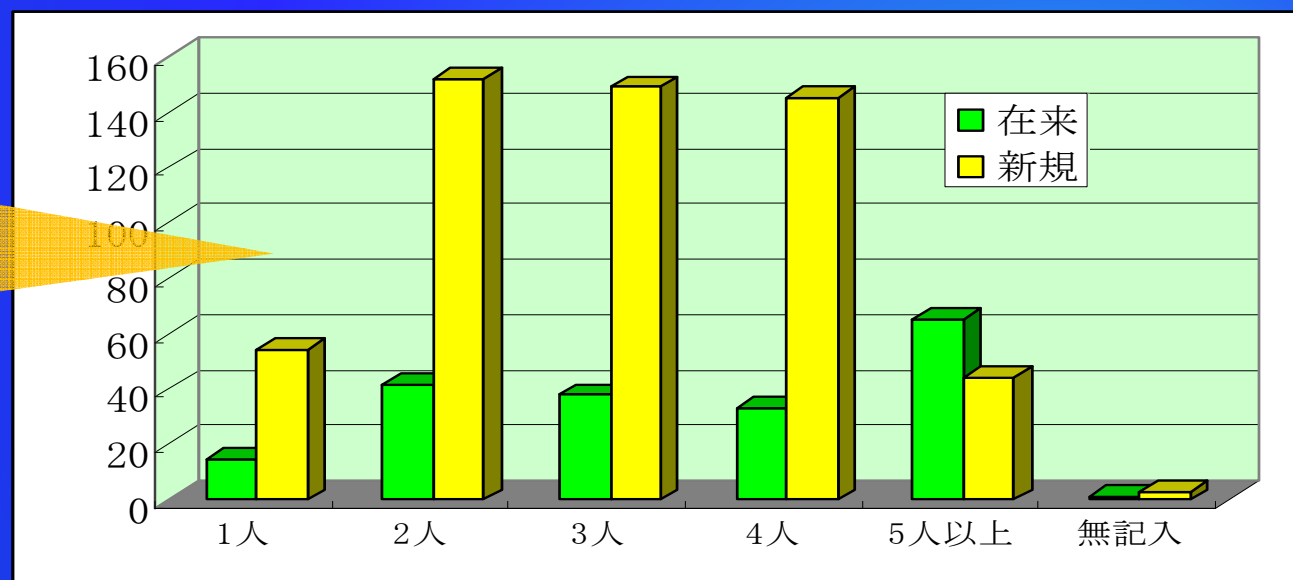
⑥ 職業について

会社員が最多



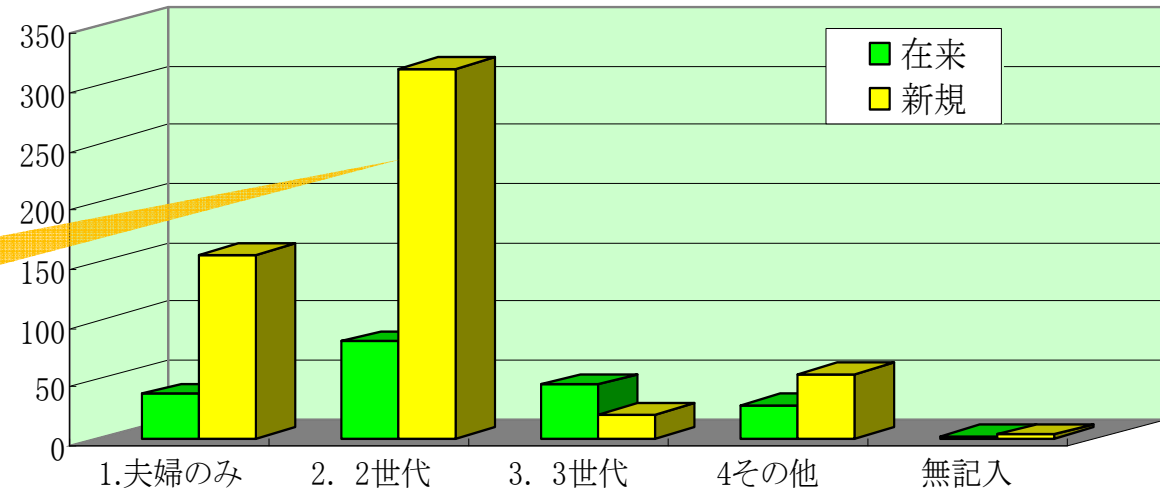
⑥₂ 同居の家族数

2~4人の家族
構成が主
1人も9%あり



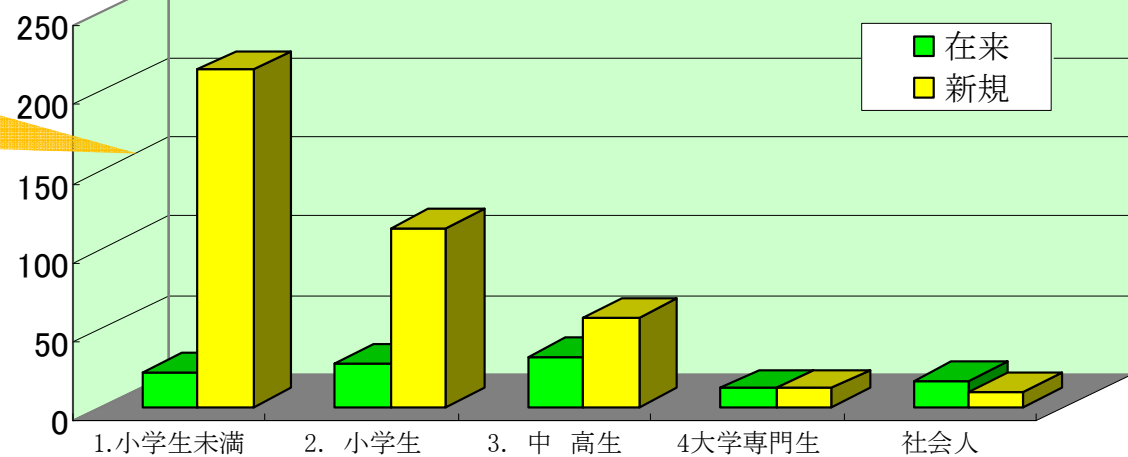
⑦ 家族構成

2世代が最多

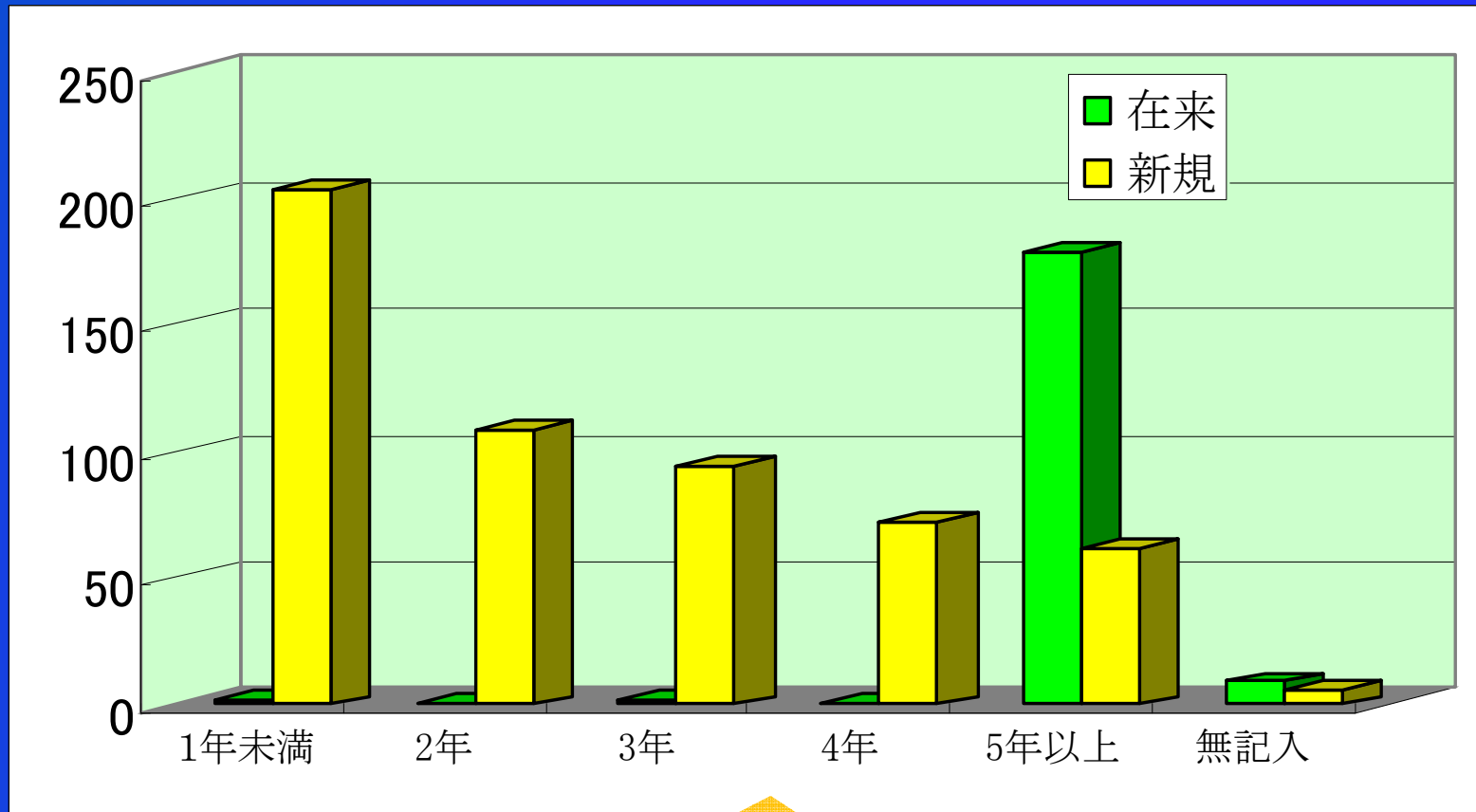


⑦₂ 同居の20才未満

小学生未満が多い



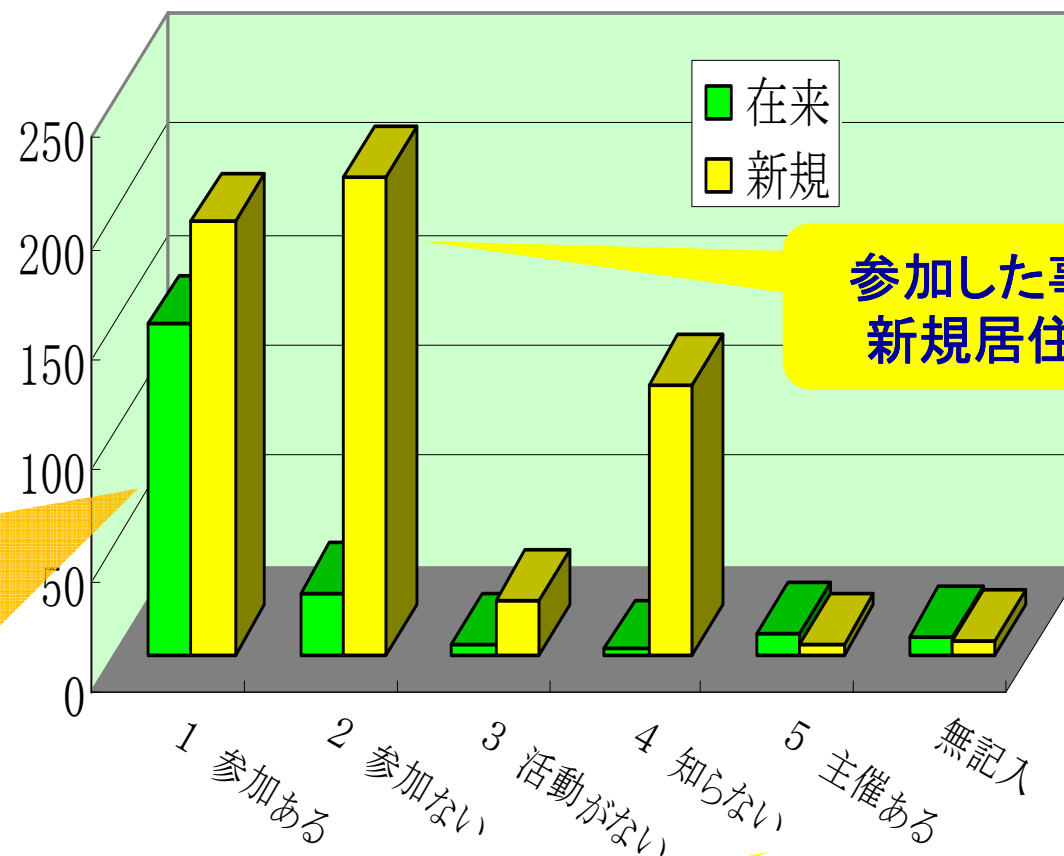
⑧ 居住年数



新しいまち、新規居住者は
5年未満、

⑨現在お住まいの地区で、なんらかの地域活動に参加したことがありますか？

参加した事がある
が多数あり
在来 **75%**
新規 **34%**

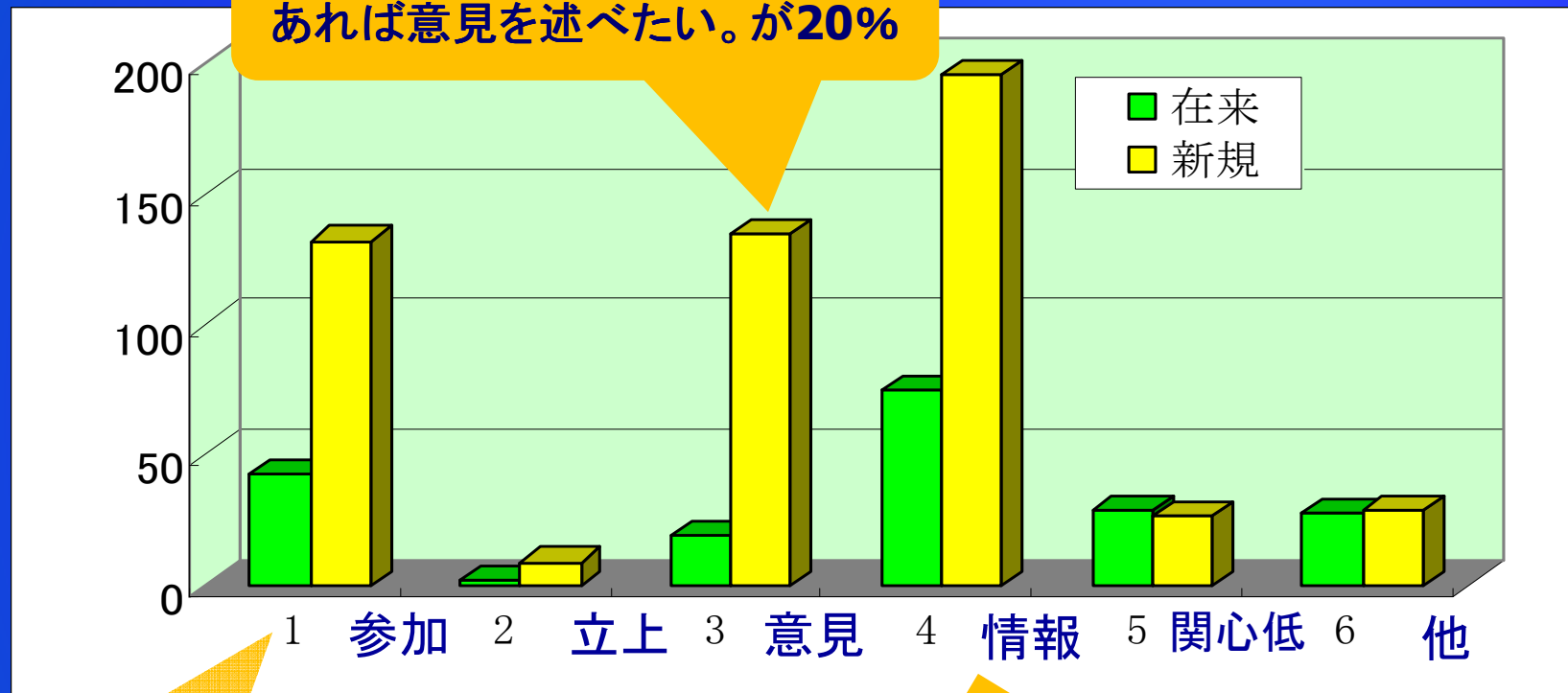


参加した事がないが
新規居住者 **38%**

活動そのものを知らないが
新規居住者 **21%**

⑩今後、地域活動があった場合、それに関するセミナーなどに、あなたは参加したいとおもいますか？

3. アンケートやインターネットであれば意見を述べたい。が20%



1. 参加したい が約20%あり、意欲の高さが示された。

4. 広報などを通じて情報のみを知りたい。が約40%あり、関心の高さが示された。

⑪地域活動に関するご意見や、当財団のこの取り組みに対するご意見などございましたら、ご自由にお書きください。

- 約210件の記述回答を頂きました。
- 以下のような意見が多くみられました。
- 集会所等の施設が必要
- 子育て関連（施設、会合の機会）
- 情報関連（地域に関する情報等）
- 防犯、防災関連（施設、活動等）

⑫葛城・研究学園地区での地域活動のワークショップや、セミナーなどの意見聴取や、案内をさせていただくモニターを募集しています。モニターになっていただいてもよろしいでしょうか？

「はい」の回答 総数 130名

在来居住者 29名

男性 20名 女性 8名 無記 1名

新規居住者 101名

男性 53名 女性 46名 無記 2名

モニター応募
130名！！

以上



事例紹介



事例1

まず、実際にまちづくりに取り組んでいる、
他のまちの例を見てみましょう。

環境共生を目指したまちづくり

埼玉県越谷市

越谷レイクタウン



越谷レイクタウン

元荒川

導水路

施行面積
225.6ha

調整池面積：39.5ha

中川

越谷レイクタウン駅

排水路

To I
River

2008年4月街開き
2008年10月「イオンレイクタウン」オープン

・調整池とニュータウンの一体開発



- ・水と緑によるクールスポット効果
- ・都市景観と自然景観が融合
- ・コンパクトなまちづくり



・環境に配慮したまちづくり



- ・企業によるCO2削減の取り組み
- ・6世紀の住居跡を史跡公園として活用

- ・大型複合商業施設における太陽光発電
- ・集合住宅における太陽熱利用



見田方遺跡公園

・ 環境活動の拠点となる水辺の整備

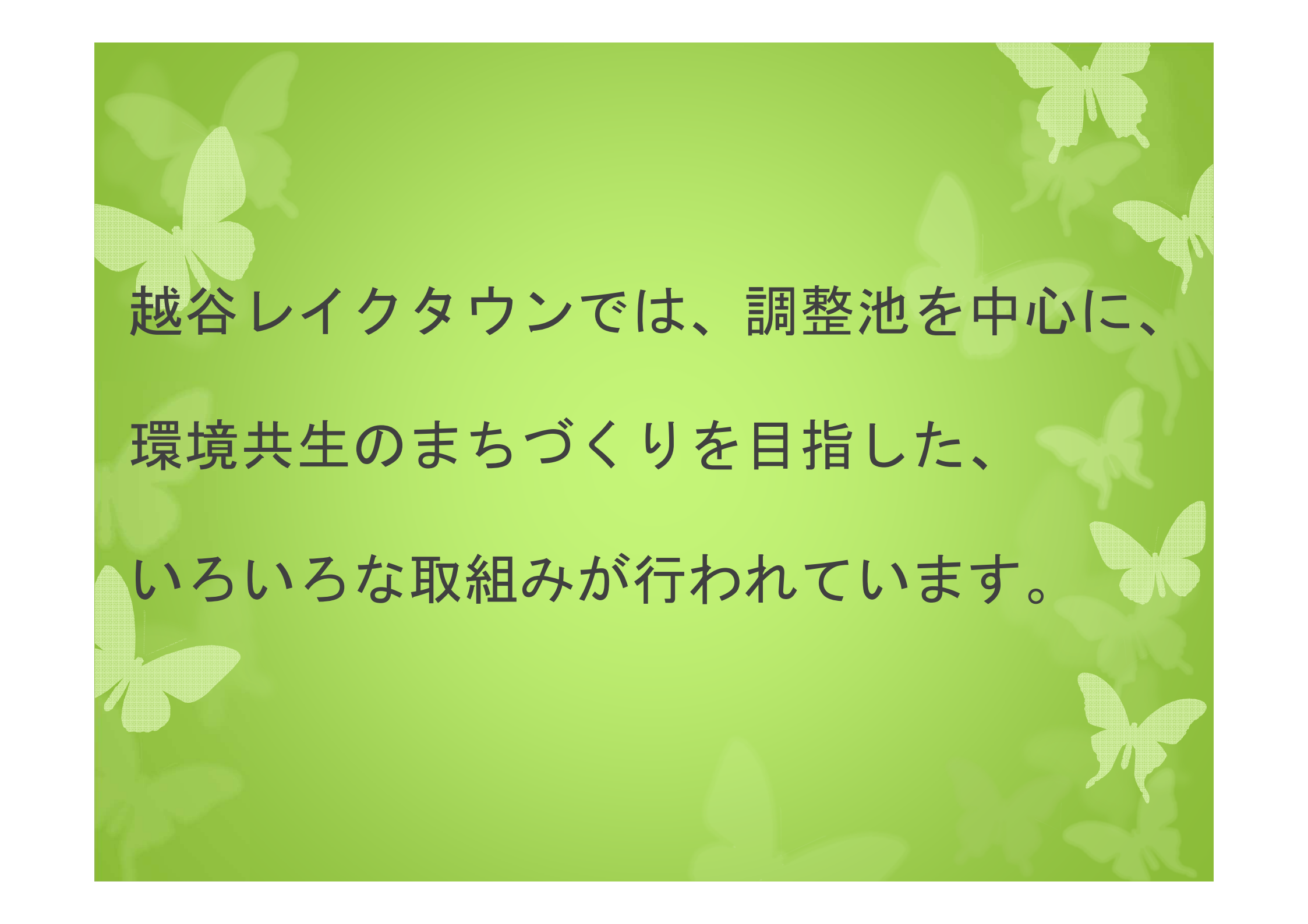
ボランティア作成の浮島
(鳥や魚の住み家や調節池の水の浄化)

地域住民の憩いの場
さまざまな活動やコミュニティの誕生

水辺環境を楽しむ
水上アクティビティ

水辺を健康的に歩く・走る

調整池周辺
ジョギングコース
約2.7km



越谷レイクタウンでは、調整池を中心に、
環境共生のまちづくりを目指した、
いろいろな取組みが行われています。



主 な 地 域 活 動



○市民主体の環境活動や水辺の活動

☆清掃活動 市民団体が定期的に行なっている調整池周辺の清掃



☆水辺の草花の植栽・管理活動

ボランティアによる浮島づくり



☆環境調査

地域の子供たちの環境学習会や、
自然体験学習会



☆市民団体主催カヌー体験会

レイクタウンでカヌーを楽しむ団体が
無料体験会を開催（随時）



○交流活動

☆ふれあい広場（週1回）

社会福祉協議会開催の乳幼児とその親を対象としたふれあい広場



☆子育て講座（月2～3回）

NPO主催の子育て講座
親子で遊びの体験をする

☆ママセミナー（月1～2回）

子育てやカウンセリングの専門家が
コミュニケーションを通じ、保育者
の子育てを支援

○さまざまなイベント活動

☆越谷レイクタウンクリーン大作戦（年1回）



市民団体、学校、立地企業など20団体（約120名）
が参加する、清掃活動（年1回）

☆アクセスディンギー体験 （年1回）



☆越谷レイクタウンランニング (年1回)

- ・ 毎年行われているランニングイベント
- ・ 2011年で3回目
- ・ 約1000人が参加



☆ACT Green Eco Week

- ・ 2011年で4回目 (9/29~10/2)
- ・ リサイクル材の活用ワークショップ
- ・ おもちゃの交換会
- ・ 野鳥観察会 など



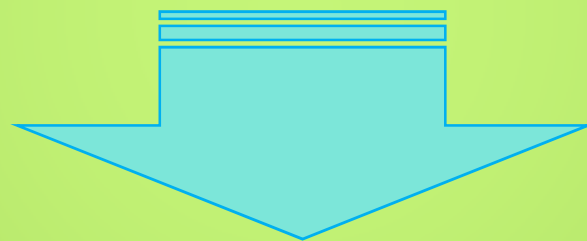
☆ショッピングモール主催の植樹祭（２００８年９月開催）

- ・約５０００人の市民が、５００００本の苗を植えた



水辺を中心に環境に配慮した
さまざまな地域活動の実施

まちづくりの目標を持った
地域住民の主体的な活動



国連環境計画（UNEP）が承認する
世界で唯一の国際的表彰制度
リブコムアワード2009 金賞を受賞



事例 2

次に、

皆さんの住んでいる地域で、

現在行われている活動について

いくつか紹介します。

研究学園駅前イルミネーション





- ・ H19年 スタート
- ・ 12月初旬～翌年2月下旬
- ・ 駅前センター協議会、
地元のまちづくり協議会、
区長会、PTAなどによる
実行委員会主催



千本桜まちづくり事業





- 調整池のまわりなどに
桜とアジサイを植樹

- たくさんの花で美しいまちに
していこうとH19年に開始



まちづくり協議会、
地域の人たちとともに、
地元のかつらぎ保育園
園児も毎年参加

質 疑 応 答

今後の勉強会は

■地域資源マップづくり

- みなさんの情報を集めてマップづくり（7月）
- 専門家と、現地を歩いて（10月）
- “地域資源” マップ完成（年内）

■地域資源とは

- 快適な場所、きれいな風景（駅前公園、テータ松並木）
- 歴史、文化、祭り（高速周回路跡、弁天様）
- 環境に優しい活動（リサイクル活動、清掃活動）
- 健康的な生活（スポーツ、散歩、文化活動）
- 農的環境（市民農園、地産地消、食育）
- おいしいお店
- 人材（名人、専門家）

その他、地域資源になりそうなものも

次回は

■7月中旬ころ 開催

■それまでに、みなさんから
地域資源の情報をいただいて、
(写真などあれば、ぜひ)

■開催当日は、地図上にマーキング

■詳細は、追って連絡

第1回勉強会議事要旨

「みんなで始めるまち育て」第1回勉強会 議事要旨

○日時：平成24年5月25日（金） 13：30～15：00

○場所：つくば市役所会議室2階 203・204

○参加者数：35名

1. 開会

つくば都市交通センター福田より、開会の挨拶。

2. つくば市挨拶

TX まちづくり推進課課長大久保氏より、挨拶。

3. 主旨説明

つくば都市交通センター理事長伊藤より、住みよいまちづくりについての主旨説明。

4. 葛城・研究学園地区まち育てアンケート結果報告

つくば都市交通センター山下より、2月に行なったアンケートの結果報告。

5. 事例紹介

事例1：越谷レイクタウンの事例

つくば都市交通センター野村より、越谷レイクタウンで行われている、まちづくりの事例紹介

事例2：葛城地区で現在行われている活動事例

つくば都市交通センター櫻井より、葛城地区で行われている活動のうち、イルミネーションと、千本桜について紹介

6. 質疑応答

モニターA：（まちづくりについての意見）

都市計画区域内についての話しがメインかと思うが、葛城の既存地区の若い世代も含め空洞化しないまちづくりを進めていきたい。

葛城小学校周辺の再構築なども検討して、旧地区の若い子育て世代のフォローアップも必要。

→財団）：地区内だけということではなく、全体として考えている。これからの勉強会でも、情報を共有して葛城地区全体のまちづくりを進めていきたいと考えている。

モニターB：やはり、第一に集まれる場所が必要。防犯活動等についても積極的に行いたい。

→財団）：集まる場所等については、アンケートでも要望があった。今後、活動が進んでいくうちに要望しやすくなるのでは。

モニターC：(まちづくりについての意見)

葛城地区の歴史郷土等を発掘したい。

自然体験ができる場所や、普通の公園とは違った公園等づくりなども。

モニターD：勉強会の位置づけは？

公民館や郵便局もない中で、コミュニケーションづくりだけでいいのか？

モニターE：お金は使わずボランティア的に住民が主体となってやっていくということか？

→財団)：基本的には、ボランティアベースである。一定の実費等については、つくば市の「アイラブつくば」等補助制度の活用もあるが、基本的には住民が自分たちでまちを作るという考え。

→財団)：市民協働としてやっていきたいと考えているが、市がやることと、住民がやることについては、現時点ではっきりとした線引きはない。

ビジョン作りを含め今後議論していきたいと考えている。

モニターF：今後、葛城地区に誘致する企業等についての情報も提供して欲しい。

新しい企業等が来た後どうするのかも踏まえて議論が必要ではないか？

→財団)：情報共有のレベルを同じくするため、まず地域資源マップを作りたいと考えている。

モニターG：(まちづくりについての意見)

モニターの中でもいろいろな考え方がある。早い段階でグループを作ってその中で議論すべき。

7. 今後の予定

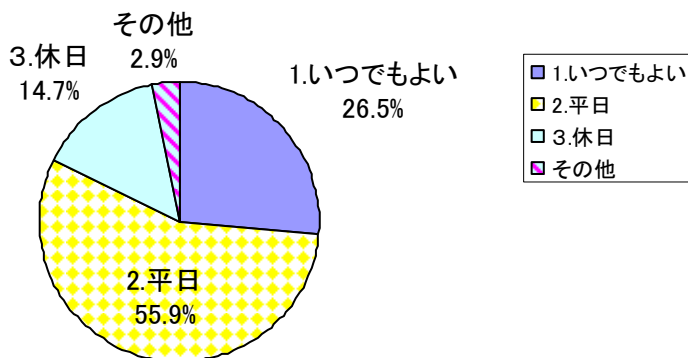
つくば都市交通センター櫻井より、今後の予定として、マップ作りについての概要説明。

以 上

第1回勉強会アンケート(H24.5.25) 集計表

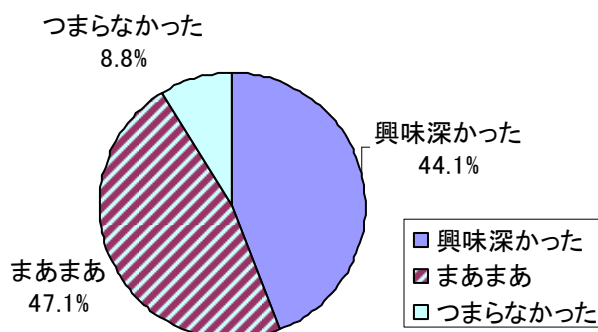
みなさまからご回答いただいた前回の勉強会アンケートについて集計いたしました。

【1】開催曜日・時間帯について



【2】勉強会について

1) 今回の勉強会について



2) 興味深かったところ、またはつまらなかったところはどんなところでしたか？

- ・越谷レイクタウンの事例が興味深かった。
 - ・いろいろ知っていくと素晴らしまちになると思えた。
 - ・地域の良さを生かした事業、新しいまちづくりを考えた事業、両方考えたことやっていきたい。
 - ・具体的なことをもっと説明して欲しかった。まちづくりというよりもコミュニケーションづくりであることがわかった。
 - ・インフラ整備のことと、ボランティア活動のことと、何が目的なのかという話の核がよくわからないので、こんらんしてしまった。
 - ・旧来の考え方や意見が多く、今後の取り組みやビジョンが見えない。地域コミュニティの形成等、在来・新規住民の統合的な内容が見えない。御財団や市の立ち位置が見えない。
- 今後の勉強会に期待します。
- その他、たくさんの意見をいただきました。

【3】関心のある分野について

(当てはまる番号に○をつけてください。

いくつでも可)

※但し、一人が複数の分野にまたがっている
場合あり

「参加者の関心分野」

